

# 水道管の凍結防止について

掲載日：2018年2月1日

---

冬は凍結から水道管を守りましょう

---

このところの寒さで水道管凍結による破裂等の修理依頼が殺到しています。

水道管は寒さが苦手です。冬は凍結対策をお勧めします。

気温が $-4^{\circ}\text{C}$ （マイナス4度）以下になると、水道管が凍り、破裂することがあります。

屋外で次のような場所は水道管が凍りやすいので、早めに凍結防止の準備をお勧めします。

- ・ 「むき出し」になっている水道管
- ・ 家の北側などで、日の当たらない場所の水道管
- ・ 風当たりの強い場所の水道管

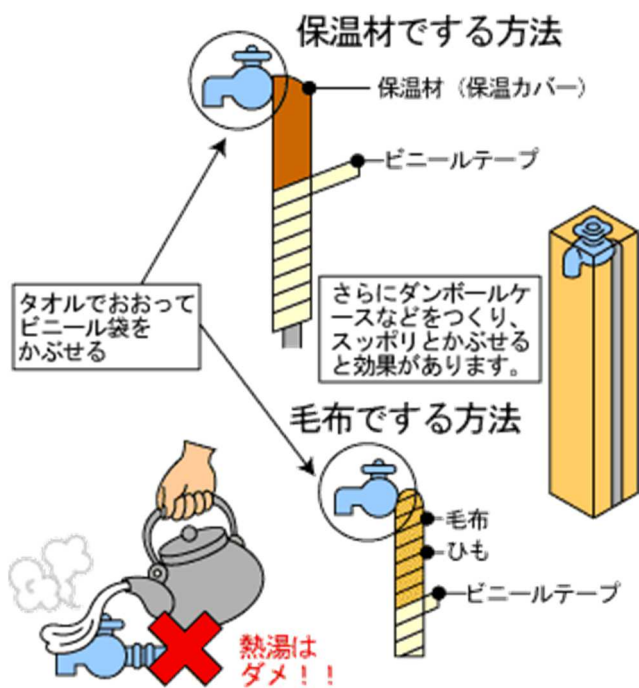
---

## 水道管の凍結防止方法

---

### 防寒材の取り付け方

「むき出し」になっている水道管や蛇口に、保温材・古い毛布・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻いて凍結を防止してください。



### 水道管が凍ってしまったら…

凍ってしまった部分に、**タオルや布**などをかぶせて、その上からゆっくりと「ぬるま湯」をかけてください。なお、蛇口を開けてもすぐに出ない場合がありますが、そのような場合でも、蛇口は開けたままにせず、必ず閉め、**自然にとけるのを待ってください**。

- ※ 熱湯を急にかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。
- ※ 鉄製の水道管をお使いのお客様は、凍った水道水がとける際に内面の鉄さびがはがれて水が赤くなる場合がありますが、これは一時的なものですので、しばらく水を出してからご使用ください。

## 水道管が破裂してしまったら…

1. メーターボックス内のメーターバルブを右回しに閉めて、水を止めてください。
2. できれば破裂した部分に布かテープをしっかり巻き付け、応急処置をしてから、水道指定給水装置工事業者に連絡して修理しましょう

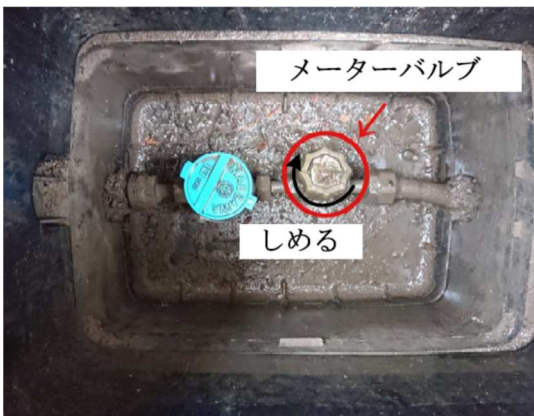
※メーターボックス内のバルブを閉めても水が止まらない場合、特に道路上に水が流れ出ているときには、路面が凍結して、スリップ事故等の恐れがありますので、最寄りの水道営業所にご連絡をお願いします。

「メーターボックス」

「ふたを開ける」



「メーターボックス内部」



メーターバルブを右に回して閉める。